

第15回全国川サミットin揖斐川 開催

第15回全国川サミットin揖斐川が、7月28日（金）から30日（日）にかけて開催されました。

期間内には町内各地で関連イベントが行われ、全国からは揖斐川町を含め9市区町村、揖斐川流域からは12市町が参加しました。

全国川サミット連絡協議会（参加9自治体）

北海道むかわ町、東京都江戸川区、岐阜県白川町、

兵庫県加古川市、兵庫県猪名川町、兵庫県たつの市、

奈良県十津川村、宮崎県北川町、岐阜県揖斐川町

揖斐川流域市町（参加12自治体）

大垣市、瑞穂市、本巣市、海津市、養老町、垂井町、

関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、池田町

全国川サミットとは…

全国川サミットは一級河川の名を名称にする市区町村や、一級河川にゆかりのある市区町村が全国から集い、川にまつわるイベントを通して川と流域との関わりや、次代に向けての取り組みを探り、河川愛護の精神を共有することを目的に毎年開催されています。

昨年（第14回）は兵庫県猪名川町で開催され、来年（第16回）は、東京都江戸川区を事務局とした荒川下流域2市7区の共同で開催される予定です。



宗宮町長から江戸川区へサミット旗が渡されました

第15回全国川サミットin揖斐川

「河川愛護の集い」

「川面に暮らし川とともに生きる」をテーマに、29日（土）に谷汲サンサンホールで開催されました。このイベントでは、ソプラノ歌手の下垣真希さんによる「河川愛護のトークとミニコンサート」や、坂内小学校、久瀬小学校、揖斐川中学校の生徒児童による「河川研究事例発表」や、兵庫県猪名川町による「河川取組事例の発表」などが行われました。

また全国川サミット連絡協議会を代表して、揖斐川町長が5項目からなる「サミット宣言」を述べ、来年の開催地である荒川下流域2市7区の事務局である東京江戸川区の代表にサミット旗の受け渡しを行いました。



小中学生による河川取組事例の発表



サミット宣言をする宗宮町長



下垣真希さんによるミニコンサート



町民手づくりによる創作オペレッタ「水神」

創作オペレッタ『水神』

「第15回全国川サミット in 揖斐川」記念事業として、創作オペレッタ『水神』が28日(金)、29日(土)に、揖斐川町中央公民館大ホールで上演されました。

揖斐川町の昔話として伝承されている甚兵衛と岡島ヶ渚の河童の物語を題材にして、川と自然の豊かさを守ることの大切さを美しいオーケストラの音色とともに歌と演技で表現し、来場者を魅了しました。

【オペレッタ】…音楽劇・歌劇

※「創作オペレッタ水神」は岐阜県からの補助金を受けて実施されました。

徳山ダムふるさと湖底コンサート

「徳山ダムふるさと湖底コンサート」が、29日(土)に現在建設中の徳山ダム堤体上流部で開催されました。

「みんなで徳山ダムを完成させよう」と、町内小学生(4年生以上、約800名)によって、ロックフィルダムの堤体にロック材を積み上げました。

また、町内の全中学校生徒(約700名)は、歌手の由紀さおりさん、安田祥子さん姉妹とともに「走る川」や「大地讃頌」を大合唱しました。

コンサート会場には、約6,000名の方々が訪れ、イベントのフィナーレには旧徳山村の皆さんによって「徳山踊り」が披露されました。

※「徳山ダムふるさと湖底コンサート」は岐阜県からの補助金を受けて実施されました。



町内小学生によるロック材の積み上げ



フィナーレを飾る「徳山踊り」



町内中学生と安田祥子さん由紀さおりさんによる大合唱